

事務事業調書

平成26年度

事業No	61	課	情報システム課	係	情報推進係	起案者	稲垣直幸
						決裁者	太田昭三
事務事業名		ICT推進事業			事業種別	企画・計画策定	

1 事業概要

総合計画体系	6 市民が主役となる環境づくり 4 行政経営 1 行政運営 2 電子市役所の構築 1 事務の電子化の推進			予算科目(会計)	一般会計
				予算科目(款・項・目)	10-5-30
				総合計画以外の計画	安城市ICT推進基本計画
				関連する総合計画の施策	
				性質区分	市の内部事務事業
根拠法令	無				
法定受託事務	無				
公約・議会答弁	有 H22.12.2 ICT推進基本計画の重点課題について、H26.3.5 ICT推進基本計画について				
陳情・市民要望	無				
実施方法	一部委託	委託先	民間企業		
実施期間	開始	平成14年度	経過	12年目	終了
求める成果(目的)	誰(受益者)が	市民及び業務に携わる職員が		~になる	各種業務が電子化されることにより、その利便性を享受できる。
事務事業の内容	情報システムの最適化、情報システムの継続体制の整備、情報セキュリティ対策の推進、ICTによる市政への市民参加の推進、電子書籍の調査研究などを行ないます。平成23年3月に情報システム最適化とグリーンICTの計画を策定し、情報処理機器の現状把握と環境改善に向けた課題を抽出し、全体最適を実現します。また、経費の削減を目指し、あいち電子自治体推進協議会に加入し、共同利用型施設予約システムなど同協議会が運営する4システムを他の自治体と共同で利用しています。				
改善・対策の履歴	平成23年度、ICT推進基本計画に基づく事業を展開し、計画の事業進捗(自己)評価を開始しました。平成25年1月にeモニター制度による「インターネット利用について」のアンケート調査の結果から、モバイル端末の急速な普及に伴ない、地区公民館における「公衆無線LAN」の設置など、高品質な情報通信環境の整備の必要性やこれらネットワーク環境が災害時の情報収集に役立つことが見えてきましたので、平成25年度のICT推進基本計画の見直しで、公衆無線LAN設置の調査研究を新たな事業として計画に盛り込みました。				

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度	
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)	
総事業費	39,350	141,976	55,981	55,026	58,668	
財源計	26,120	128,116	40,231	39,339	47,076	
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他()	0	1,320	240	375	663
	一般財源	26,120	126,796	39,991	38,964	46,413
受益者負担金	0	0	0	0	0	
職員人件費(従事職員数)	13,230 (2.10)	13,860 (2.20)	15,750 (2.50)	15,687 (2.49)	11,592 (1.84)	
人事課予算分人件費	0	0	0	0	0	

3 各活動にかかるコスト

		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	パソコン研修の開催	見込	100.00	100.00	100.00
			実績	106.00	168.00	157.00
	指標名 (単位)	受講者数(人)	活動の総事業費 (千円)	3,328	4,255	3,549
			活動にかかるコスト (千円)	31.40	25.33	22.61
活動2	活動名 (活動内容)	システムの仮想化統合基盤への移行	見込	2.00	7.00	4.00
			実績	2.00	7.00	4.00
	指標名 (単位)	仮想化統合基盤の構築(システム数)	活動の総事業費 (千円)	14,927	11,228	26,348
			活動にかかるコスト (千円)	7,463.50	1,604.00	6,587.00
活動3	活動名 (活動内容)	システムのデータセンターへの移行	見込	0.00	0.00	5.00
			実績	0.00	0.00	5.00
	指標名 (単位)	データセンターの利用促進(システム数)	活動の総事業費 (千円)	0	0	4,904
			活動にかかるコスト (千円)	0.00	0.00	980.80

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	仮想化基盤へ統合を完了したシステム数(システム)			目標	2.00	9.00	18.00	26.00
				実績	2.00	9.00	18.00	
	目標達成年度	平成27年度	目標成果指標値	37.00	達成状況	達成	達成	達成
成果2	当該年度までのICT推進事業の実施割合(%)			目標	3.20	12.90	42.10	42.10
				実績	3.20	9.00	42.10	
	目標達成年度	平成27年度	目標成果指標値	100.00	達成状況	達成	未達成	達成

5 成果1、2以外の成果

成果	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度ICT推進基本計画の見直しを行い、災害時に避難先となる地区公民館への公衆無線LANの設置の調査研究や開かれた行政を目指すため、オープンデータの公開方法等について調査研究を行なう事業を新たに追加しました。
----	---

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度、職員向けのパソコンの一斉更新に併せて、新しいOS(Win7)、ソフトウェアの研修会を開催しました。この更新により、Win7化が完了し、XPの脆弱性に対する一応の対策は完了したと判断しております。 活動2「システムの仮想化統合基盤への移行」の活動のコストに生じている変動は、H24年度に対し、H23・25年度により多くの仮想化統合基盤(ハード)増強を行なったことに起因するもので、既存の基盤へシステムを移行する場合に比べ、ハードの増強を伴うため、ハードの購入費用によりコストが上がります。
成果	<ul style="list-style-type: none"> 仮想化技術によるサーバーの統合は、システムの統合数では順調に進捗しています。 4成果指標と実績の推移(成果2)について、平成25年度大幅に進捗したように表示されておりますが、これは同年度にICT推進基本計画の中間見直しを行い、実行困難と判断した事業を中止しており、分母となる事業数が平成24年度までの31に対し、平成25年度は19事業と減少したことに起因するものです。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
<ul style="list-style-type: none"> 災害対策を第一目標に、情報システムのクラウド化(データセンターの利用)を推進します。 eモニター制度による「インターネット利用について」のアンケート調査の結果を踏まえ、地区公民館における「公衆無線LAN」の設置や公共が保有するデータを積極的に公開することで、行政の透明性の向上に資するオープンデータの公開など、市民の要望を取り入れICT分野における利便性の向上を推進します。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	<ul style="list-style-type: none"> ICT技術の急速な変化に対応するため、平成22年度策定のICT推進基本計画を平成25年度に大幅に見直ししました。その結果、多くの事業を中止せざるを得ませんでしたが、新規・継続事業については、今後、本計画に従い適正に展開してまいります。